

「令和元年度島根県立石見高等看護学院の看護学生と 地域の子どものふれあい活動事業」の実施について

1 目的

益田市における看護師不足を解消するために、学童期の頃から看護職への関心を高め、より身近な看護学生とのふれあい学習をとおして「命」にふれる体験を通じ、命の尊さや弱者へのいたわり、思いやりを感じとる学習の場とする。

2 概要

○開催日 令和元年12月11日（水）

○場所（参加校）及び開催時間

西益田小学校	6年生	42名	13:45~14:30
戸田小学校	3年生	14名	13:55~14:40
	6年生	8名	13:55~14:40
真砂小学校	5・6年生	4名	13:50~14:35
都茂小学校	5・6年生	18名	14:10~14:55
東仙道小学校	5・6年生	9名	14:10~14:55
匹見小学校	3・4年生	5名	11:35~12:20
計 6小学校		100名	

3 内容

○看護学生（3年生）が地元の小学校へ出かけていき、子供との触れ合いを通じて、「看護のこころ」を広める活動を実施する。

○血圧測定、手洗い、ベビー人形のだっこ、モデル人形を使っての心音の聴取、高齢者や妊婦疑似体験等の看護体験。

○学生が看護の道を目指そうとしたきっかけや病院実習における体験談等を話す。

4 主催

○実施主体 益田市・石見高等看護学院

5 その他

今年度11回目（市が実施主体では10回目）